

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度厳木ダムフォローアップ評価検討業務
業務概要	1. 計画準備 2. 資料収集・整理 3. 分析・評価検討 4. 定期報告書(案)の作成 5. 委員会等運営補助 6. 定期点検資料の作成 7. 報告書作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 寺尾 直樹 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	令和5年 6月23日
契約業者名	令和5年度厳木ダムフォローアップ評価検討業務水源地環境センター・西日本
契約業者の住所	東京都千代田区麹町2-14-2麹町NKビル
契約金額	28,985,000円(税込み)
予定期格	28,985,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	佐賀県唐津市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和5年 6月24日
履行期間(至)	令和6年 2月29日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度厳木ダムフォローアップ評価検討業務

2. 履行場所 佐賀県唐津市厳木町広瀬地先外

3. 契約の相手方 住 所： 東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル
共同体名： 令和5年度厳木ダムフォローアップ評価検討業務
水源地環境センター・西日本技術開発設計共同体
代表電話： 03-3263-9921

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、ダム等の管理に関わるフォローアップ制度に基づき、厳木ダムの管理や事業効果について分析・評価検討を行い、より一層適切なダム管理に反映することを目的とするものである。

2) 業務の内容

・計画準備	・資料収集・整理	・分析・評価検討	・定期報告書（案）の作成
・委員会等運営補助	・定期検査資料の作成	・報告書作成	

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低40者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「厳木ダムの特性を踏まえた分析・評価手法について」に係る技術力を備えていると判断された。

特に配置予定技術者の成績・表彰、評価テーマ「厳木ダムの特性を踏まえた分析・評価手法について」に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 管理課長